

感謝状



4月17日、長濱正秀さん（本町自治会）に行政相談制度の発展に寄与されたことに対して、総務大臣より感謝状が贈られました。

長濱さんは、行政相談委員として22年間という長年にわたり、町民の皆さんと役場とのパイプ役として大変ご尽力いただきました。ありがとうございました。

豊かに育つ神川っ子たんぼ



4月22日、神川地区公民館と神川地区子ども会が「豊かに育つ神川っ子たんぼ」と名付けられた田んぼに昔ながらの方法で田植えを行いました。

初めは、慣れない作業でなかなか進みませんでしたが、だんだん慣れてくると、自然発生的にみんなで声を出しながら息を合わせて、1反の水田を2時間足らずで、緑色に変えました。

全身泥だらけになりながら親子で苗を植える微笑ましい光景があちこちで見られました。苗も子供たちのようにすくすく育つことでしょう。

今後も、田車を使用し除草を行い8月には鎌で収穫する予定だそうです。一切の機械類を使用せず、収穫まで行い8月12日に行われる神川中学校の閉校記念式典で、出席者におにぎりを振舞うとのことでした。

63匹の鯉のぼり



4月8日、今年も神川上自治会の近隣福祉ネットワークの会員と神川地区の子供たちによって、神ノ川の空を63匹もの鯉のぼりが元気良く泳ぎ始めました。

63匹という数字は神川小学校の児童数と同じ数で、子ども達が健康で、健全にすくすくと育って、欲しいという会員の願いがこめられているそうです。

今年で、10年目を迎えた神ノ川の鯉のぼりも、毎年、90メートルの川幅を横断させるのに苦勞するそうですが、会員と子ども達の交流と、いつも子ども達の健全育成を願うために、今後も続けていく予定だそうです。

海岸清掃 ボランティア



4月22日、神川海岸から松崎海岸まで、地元住民と建設業組合の協力による清掃活動が行われました。

昨年の清掃作業から一年で、流木や漂着物に混じり、また多くのごみが捨てられていましたが、清掃後はとてもきれいな砂浜に姿を変えました。